

松前の 防災力

総務課危機管理係
☎ 985-4103

松前中学校 1 年生が参加 防災に関する地域学習



町では、防災・減災などの情報を広報や Facebook (<https://www.facebook.com/masakibousai>) などを通じて発信しています。

また、学校などからの依頼があった場合、防災講座を開き、町民の皆さんに、防災行政についての理解を深め、身近に感じてもらうとしています。

今月は、松前中学校 1 年生の地域学習として行った防災講座を紹介します。町が伝えたことと、生徒が感じたことを抜粋していますので、自分の家族や地域に置き換えて考えてみてはいかがでしょうか？

○ 町が伝えたこと

1 事前準備

- ・ 自分のことは自分でできる準備をしておく
- ・ いざというとき助け合える関係を作っておく
- ・ 被害を最小限に抑えられるようにしておく

2 災害が起こったら

- ・ まずは第一に生き残る（ケガをしない）
- ・ 隣近所と協力して安全な場所へ
- ・ 自助・共助で耐えしのぎ、公助を待つ

○ 生徒が感じたこと

- ・ 非常時持ち出し袋を用意したり、いつ起きても大丈夫なように、考えて行動して、今回学んだことを活かしたいです。
- ・ 私の家族は対策をきちんとしているつもりだったけど全然だなと感じました。
- ・ 自助・共助・公助、家具の転倒防止、非常持ち出し品など初めて聞いたことがたくさんありました。
- ・ 意外と身近なところで災害について知れる時間があつたのにも関わらず、無視していたりすることがとても多くて、もっと災害と向き合っていかなければいけないなと感じました。
- ・ 私はこの訪問を通して防災への興味を前より持つようになり、津波の対策について次に何をすれば安全なのかなど、私の知っている人へ教えてあげようと思いました。
- ・ 地震と津波では、地震で命を落とす人がほとんどだと分かり、改めて、家具の補強が大切だと思いました。
- ・ 南海トラフ巨大地震はいつ起きるか分からないので、家族ともう一度話し合い、自分の命は自分で守るようにしたいなと思いました。

Topics

松前町大規模地震災害対策基金 続く 広がる 寄付の輪

寄付金は、大規模対策基金として大切に積み立て、災害が起こった際の応急対策や復旧対策に利用していきます。

文化祭の売り上げを寄付 西高柳

西高柳地区（坂本武弘区長）は 12 月 4 日、文化祭の売り上げの一部を松前町大規模地震災害対策基金に寄付しました。

同地区は、平成 20 年度からこの基金への寄付を続けており、今年で 8 回目となります。坂本区長は、「災害は必ずきます。寄付を続け、その輪を広げていきたい」と話していました。



ゴルフ大会の募金を寄付 商工会

松前町商工会は、毎年、チャリティーゴルフ大会で集めた募金を町へ寄付しています。本年度も、募金が三好茂会長から松前町に寄付されました。